

竹の内地区産業廃棄物最終処分場の発生ガス調査(令和6年4月)

調査年月日: 令和6年4月16日 (気圧: 1,021hPa)

地点名		浸透水観測井戸																	
		No.3	No.3a	No.3b	No.5	No.5a	No.5b	H16-3	H16-5	H16-6	H16-10	H16-11	H16-13	H17-15	H26-3a	H26-3b	7-2	7-4	
調査項目																			
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	23.8	21.2	21.6	24.3	24.5	24.6	23.7	23.6	26.7	24.4	24.5	23.4	22.8	24.0	24.0	23.7	22.9	
気温	(°C)	24.8	24.8	24.8	25.1	25.1	25.1	24.5	25.8	31.0	25.2	24.5	24.5	23.8	24.3	24.3	24.1	24.8	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	0.2未満	58.0	0.2未満	3.7													
	二酸化炭素	(%)	1.3	0.7	0.8	6.4	7.5	1	1.0	0.25未満	0.5	0.25未満	0.25未満	0.3	0.3	0.25未満	0.25未満	0.3	3.8
	酸素	(%)	14	20	17	8	8	19	17	21	6未満	20	20	19	19	21	21	19	9
	メタン	(%)	28	0	9	0	0	0	14	0	27	4	0	2	10	0	0	0	27
	発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.44	0.01未満	0.01													

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。

※ 地点名7-2、7-4、H16-10、H16-11、No.3a、No.3b、No.5a、No.5bでは、発生したガスを活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度はいずれも0.2ppm未満でした。なお、掲載している発生ガスの数値は、処理を行う前のデータです。

